

2003 年中堅・中小企業の IT/ソリューション実態調査

ノーク・リサーチ（本社東京都葛飾区小菅 4-12-5：代表者 伊嶋謙二）では国内の中堅・中小企業の IT・ソリューション導入状況などに関する実態調査を実施し、その分析結果を発表した。

「調査のポイント」

中堅・中小企業は現状維持傾向が強まっている

- ・「サーバの導入予定なし」の比率が増加
- ・IT への期待は「現状のままで満足」が増加
- ・過半数は WindowsNT をそのまま利用

低付加価値ソリューションの増進傾向

- ・ネットワークインフラは好調「LAN、イントラネット、Web、ファイアウォール、ADSL」
- ・グループウェアは 53.8% の導入率で中堅・中小企業の必須ソリューションへ
- ・基幹系業務の発展型ソリューション「ERP、DWH」が伸びる

設置サーバシェアは NEC がトップ

- ・NEC が高い設置シェア。過去の設置資産がアドバンテージ
- ・導入予定サーバシェアでも NEC トップ。2 番手は好調デルに
- ・サーバ選定のポイントは「価格」「性能」「保守・サポートの充実」

調査対象：全国 7000 社の民間企業

調査方法：郵送アンケート

調査期間：02 年 11 月 - 03 年 4 月

調査サンプル：770 社（サーバ導入企業）

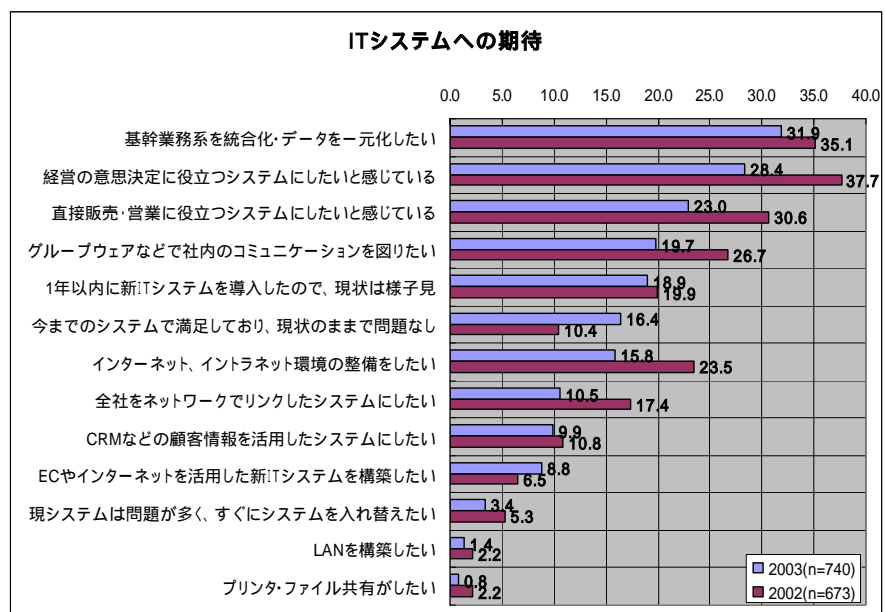
回収率：11%

IT システムへの期待

「基幹業務系を統合化・データを一元化したい」が 31.9% で最も高い。「経営の意思決定に役立つ」が 28.4%、「直接販売・営業に役立つ」23.0% で続く。IT への期待は「基幹業務データを一元管理して有効に活用する」さらに「販売や営業に直結したシステム」で「企業経営に役立たせる」ことを望んでいることが分かる。

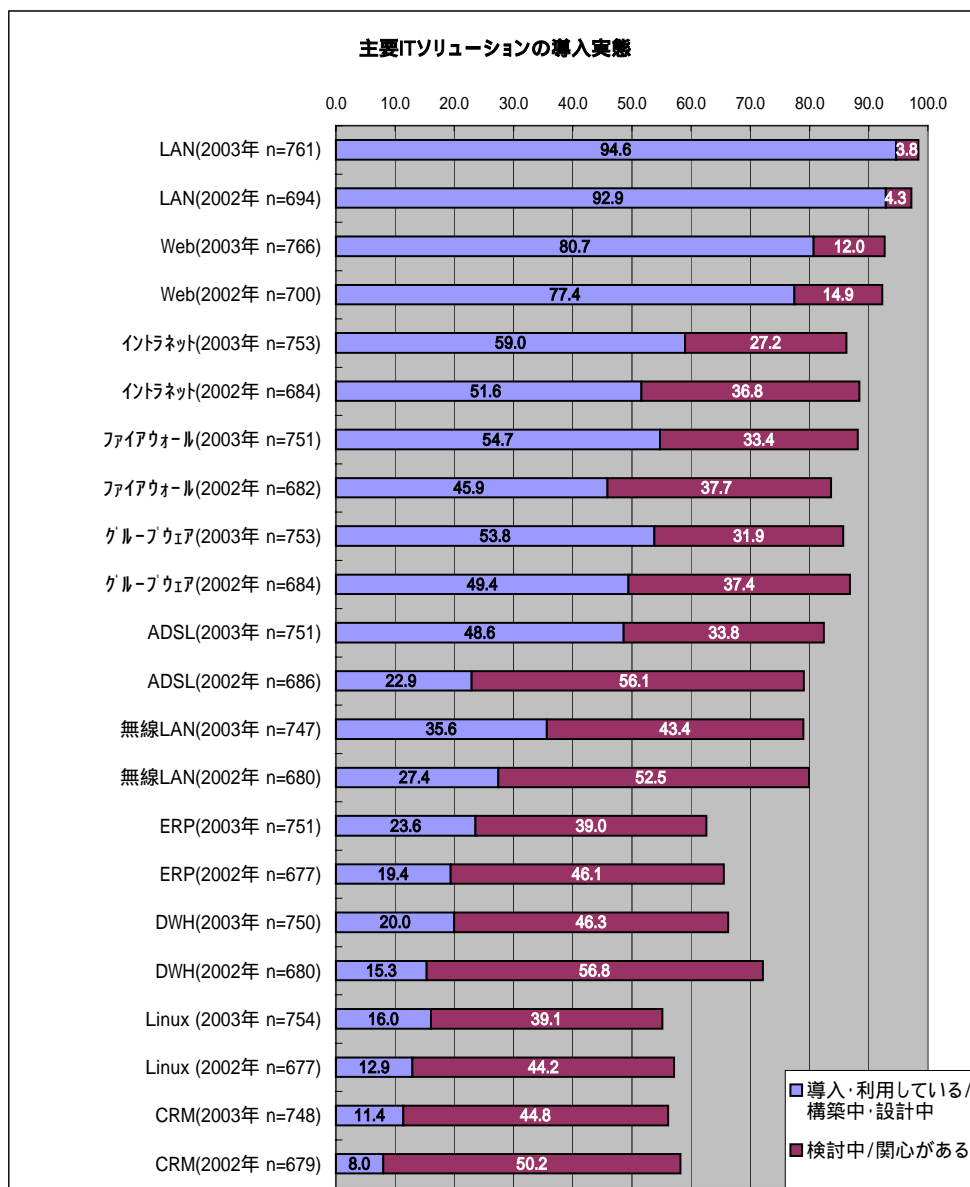
ただし「今までのシステムで満足」という消極的な見方が 6 ポイント伸びている。

全般的に、前回に比較すると IT への期待値ポイントが低下してきている。インフラ整備が進んだことと、IT への現実的な評価の表れといえる。



主要 IT ソリューションの導入動向

今回の調査で目立ったのは「ネットワークインフラの充実」だ。LAN（構内ネットワーク網）は回答企業の 94.6%が「導入・利用している / 構築中・設計中（以下導入率とする）」。Web は 8 割以上、イントラネットは約 6 割が導入している。無線 LAN は 35.6%で前回より 10 ポイント近く導入率を高めた。2001 年から急激に普及し始めたブロードバンド回線網の ADSL は 48.6%の導入率で、前回に比較すると 20 ポイント以上増えた。

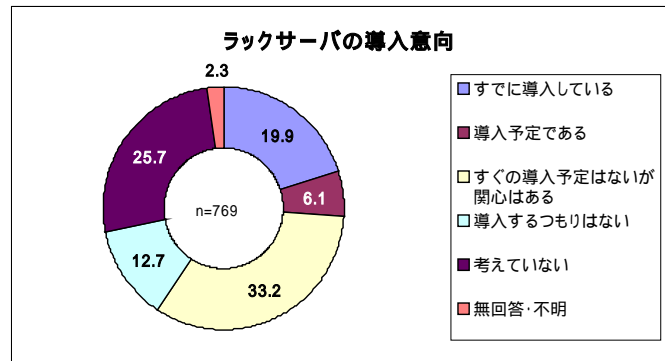


インターネット網の充実とともにセキュリティ対策にも注目が高まっている。ファイアウォールは 54.7%の導入率で、前回に比べて 10 ポイント近く伸ばしている。

グループウェアは 53.8%の導入率で、前回と比較して着実に導入が進んでいることが分かる。グループウェアとならんで ERP も、導入が進んでいる。ERP は 23.6%の導入率で、前回より 4 ポイント以上伸ばした。DWH も 20%の導入率で約 5 ポイント増えている。CRM は、前回に比べると導入率を高めているものの、11.4%となかなか高いレベルに到達しない。ただし検討率では CRM44.8%、DWH46.3%と非常に高いのが特徴だ。

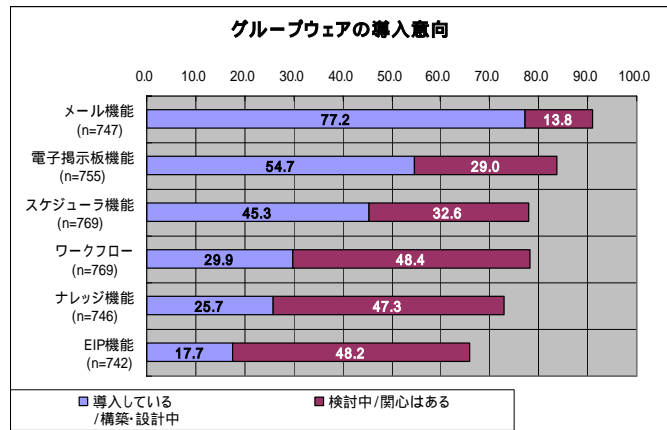
ラックサーバ(薄型サーバ)の導入動向

ラックサーバは「すでに導入」「導入予定」あわせると 26.0%が導入(予定)済みである。「すぐの導入予定はないが関心がある」のは 33.2%と、ラックサーバの導入に積極的な回答は約 6 割と高い。



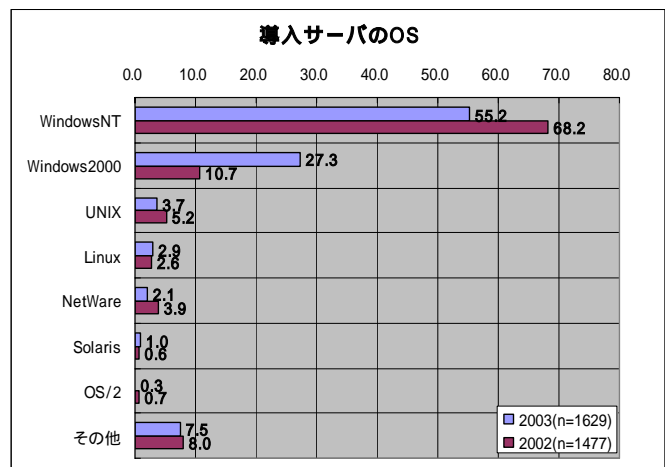
グループウェアの導入意向

メール機能は 77.2%が利用している。次いで電子掲示板機能が 54.7%、スケジュール機能が 45.3%。上記 3 機能がグループウェア機能として高い利用率となっている。ワークフロー、ナレッジ、EIP などの付加価値の高い機能は 3 割未満だ。



サーバのネットワーク OS は Windows (NT、2000) が全体の 8 割以上を占める。

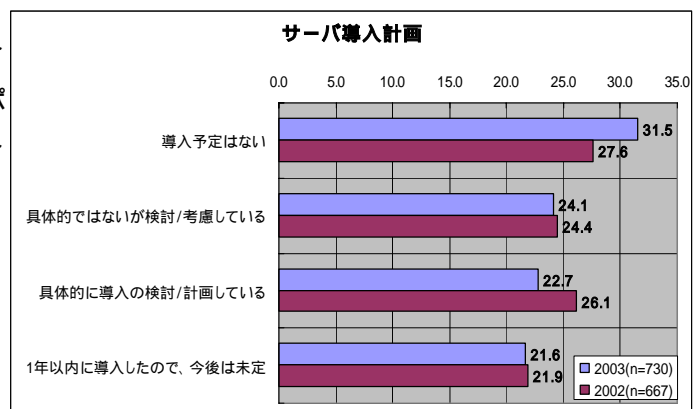
WindowsNT は 55.2%と最も高い導入割合を占めるが、前回は 13 ポイント下回った。逆に Windows2000 は 27.3%で 16.6 ポイント導入割合を高めた。NT、2000 をあわせた Windows 合計で 8 割以上を占めた。



UNIX、Linux は 3.7%、2.9%と極めて低い導入割合だ。

トーンダウンしているサーバの導入計画

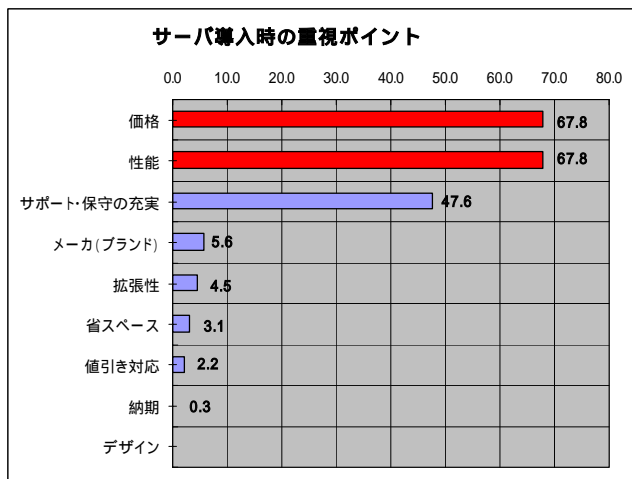
「導入予定はない」が 31.5%で最も高い割合を占めた。「導入予定はない」は前回より 3.9 ポイント悪化している。「導入予定はない」と「今後は未定」をあわせると半数以上は導入計画を持っていないことになる。現在の市況の悪さを示す結果だ。「導入検討」は具体的検討が 3.4 ポイント落としてしている。全般に導入予定のトーンは低調だ。



サーバ導入時に重視するポイントは「価格」「性能」「サポート・保守の充実」

「価格」「性能」がそれぞれ 67.8%を占めた。サーバのコストパフォーマンスが導入の際には最も重視されているのが分かる。

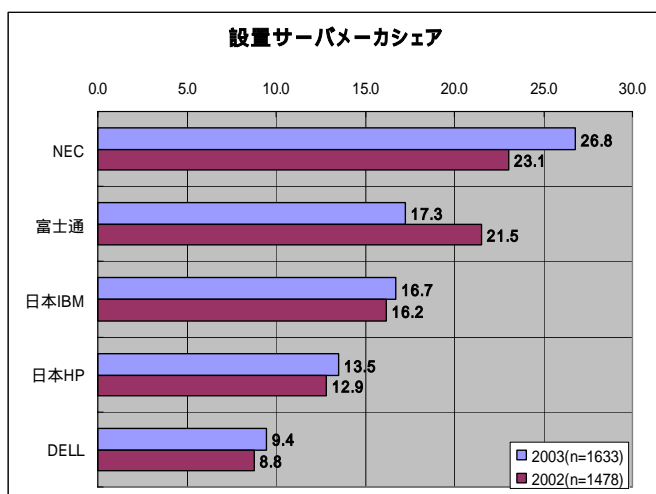
「サポート・保守」も 47.6%と高い重視ポイントであるのが分かる。逆に「メーカー(ブランド)」はわずかに 5.6%の重視ポイントに過ぎない。



サーバの設置メーカーシェア

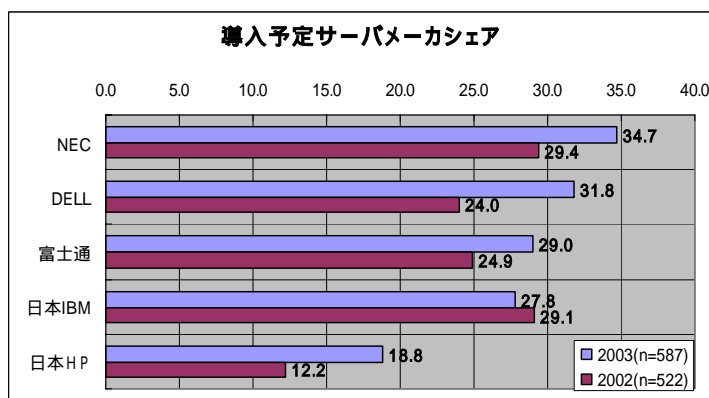
NEC が 26.8%のトップで、2 位以下を大きく引き離れた。2 位の富士通は 17.3%と前回を 4.2 ポイント大きく下回った。

NEC の設置シェアは、オフコン時代からの継続したユーザ資産がアドバンテージとなっている。



導入予定メーカーシェア

NEC が 34.7%と大きくシェアを高めた。デルは 31.8%と前回は 7.8 ポイント上回っているのが目立つ。前回の 4 位から 2 位に上昇した。IBM は上位メーカーの中では 27.8%と唯一シェアを落とし富士通に次いで 4 位になった。



当リリースのご連絡先#####
 有限会社ノーク・リサーチ
 〒124-0001 東京都葛飾区小菅 4-12-5
 電話 : 03-5629-2163 FAX : 03-5629-2164 担当 : 伊嶋 E-Mail : info@norkresearch.co.jp
<http://www.norkresearch.co.jp/>
 #####